

# 日本鐵鋼協會第26回講演大會講演次第

會場 八幡市 日本製鐵株式會社八幡製鐵所  
第1日 昭和16年10月18日(土) 午前9時開會

會場別 時刻	第一會場	第二會場
午前 時分 時分 9.10—9.35	1) 鐵鑛の浮游選鑛に関する研究 (I) 株式會社昭和製鋼所研究所員 後藤有一君 〇大和一君	25) 残留オーステナイトのX線の定量法に就て 日本特殊鋼株式會社 理學士 下村保光君
9.40—10.05	2) 熔鑛爐に於て吹製し得る銑鐵成分の限界に就て 日本製鐵株式會社八幡製鐵所技師 工學士 松倉由次郎君	26) 鹽素法に依る鋼中の非金属介在物の定量法 (III) クロムを含む合金鋼 日本特殊鋼株式會社 理學士 森脇和男君

10 分 間 休 憩

10.20—10.45	3) 兼二浦に於ける最近の熔鑛爐作業に就て 日本製鐵株式會社兼二浦製鐵所 工學士 辻畑敬治君	24) 鐵鋼珪素の比色分析法の研究 (幻燈使用) 三菱重工業株式會社横濱船渠 工學博士 黒田正夫君 〇藤盛雄吉君 白井昇三君
10.50—11.55	4) 八幡製鐵所に於ける數基の熔鑛爐の吹立に就て 日本製鐵株式會社八幡製鐵所 技師 工學士 山上秀雄君	28) 眞空抽出法による鐵中の水素定量に際し生成するメタンの測定に就て 日本特殊鋼株式會社 技師 工學士 〇矢島忠和君 原五六君

10 分 間 休 憩

11.30—11.55	5) 釜石鐵鑛石の製鍊に就て 日本製鐵株式會社釜石製鐵所技師 工學士 葛誠四郎君	29) 炭素螺旋式眞空熔融爐による鋼中酸素定量方法の精密度に就て (幻燈使用) 住友金屬工業株式會社製鋼所研究部 理學士 〇大中和四郎君 瀬田猪左雄君
-------------	--	--

1 時 間 休 憩 (晝食)

午後 時分 時分 1.00—1.25	6) 回轉爐に依る海綿鐵の製造に就て (II) 大同製鋼株式會社技師 工學博士 錦織清治君 〇淺野輝君 東北帝國大學工學部 工學士 徳山忠臣君 淺野セメント株式會社技師 本田義樹君	30) 高速度工具に関する研究 (VI) 吳海軍工廠製鋼實驗部 海軍技師 工學士 堀田秀次君
1.30—1.55	7) 直接通電に依る鐵鑛の還元 大阪帝國大學教授 工學博士 藤井寛君	31) 低ニツケルクロム鋼製大型鍛造品に現れる白點防止燒鈍方法に就て (幻燈使用) 住友金屬工業株式會社製鋼所 工學士 山本信公君 〇阿部信男君

10 分 間 休 憩

2.10—2.35	8) 富士製鋼所に於ける冷銑鑛石法に就て 日本製鐵株式會社富士製鋼所技師 穂坂徳四郎君	32) 無ニツケル肌燒鋼に関する二三の實驗 (幻燈使用) 株式會社神戸製鋼所研究部 工學士 〇高尾善一郎君 工學士 上田満正君
2.40—3.05	9) ヘツシュ法 (Hoesh process) の實際作業に就て 日本製鐵株式會社釜石製鐵所技師 大貫富藏君	33) 燒炭によつて脆化せるニツケルクロム強靱鋼の靜的、動的及び衝擊的試驗結果 三菱重工業株式會社名古屋發動機製作所 工學士 關口次郎君
3.10—3.35	10) 固定式鹽基性平爐に於ける特殊熔解法 株式會社日本製鋼所室蘭製作所 近藤光治君	34) シルクロム鋼に関する研究 (I) Fe・C・Cr・Si 系切斷狀態圖の研究 (幻燈使用) 特殊製鋼株式會社研究所 工學士 山中直道君

10 分 間 休 憩

午後 時分 時分 3.50 - 4.15	11) 鹽基性平爐に於て平爐滓を使用する精錬法の作業実績に就て 日本製鐵株式會社釜石製鐵所技師 工學士 篠原 規 雄君	35) 高温高壓化學工業用材料としての燐を添加せる1%Crクロムモリブデン鋼に就て 住友金屬工業株式會社鋼管製造所研究部 大倉 幸 雄君
4.12 - 4.45	12) 固定式鹽基性平爐に於ける冷銑鑛石法に就て 川崎重工業株式會社製鐵工場所長 工學士 西山 彌 太郎君 同 技師 工學士 ○山口 正君	36) 電熱用鐵・クロム・アルミニウム系合金の基礎的研究(幻燈使用) 東京帝國大學教授 工學博士 三島 徳 七君 財團法人 東邦 工學士 ○川 勝 一 郎君 産業研究所 " 工學士 難波 雄 一君
4.50 - 5.15		36) 強靱クロム鋼の研究(I) 株式會社神戸製鋼所研究部 研究部長 工學博士 川上 義 弘君 工學士 ○市 來 崎 進君

第 2 日 昭和16年10月19日 (日) 午前9時集合

午前 時分 時分 9.10 - 9.35	13) 鹽基性電氣爐製鋼法に於ける粒鐵の使用に就て 株式會社神戸製鋼所 技師 満田 十 次君	37) 鋼に含まれる珪素に関する研究(I) フェライトに及ぼす珪素の影響に就て (幻燈使用) 株式會社日本製鋼所室蘭製作所 太田 雛 一君
9.40 - 10.05	14) 鹽基性電氣爐操業の基礎的研究(I) 海軍技術研究所員 海軍造兵少佐 工學博士 ○依 信 次君 海軍造兵中尉 理學士 安田 洋 一君	38) 酸素及び銅を含む鋼の高温脆性に就て 住友金屬工業株式會社鋼管製造所研究部員 工學士 故高 寺 健 吉君 ○松 浦 二 郎君 桐 野 利 定君

10 分 間 休 憩

10.20 - 10.45	15) 鹽基性電氣爐製鋼法の基本的概念に就て 日本製鐵株式會社八幡製鐵所理事 工學博士 小 平 勇君	39) 鋼の酸化, 脱炭防止法に就て 京都帝國大學教授 工學博士 澤 村 宏君 京都帝國大學研究員 ○本 田 卓 郎君
10.50 - 11.15	16) 珪石煉瓦用原料珪石に就て 黒崎窯業株式會社研究員 理學士 高 良 義 郎君	40) 鋼の反淬色の工業的應用例 日産自動車株式會社研究部 工學士 吉 城 肇 蔚君

10 分 間 休 憩

11.30 - 11.55	17) 平爐天井用珪石煉瓦の試験結果の一二に就て(珪石煉瓦作業鑑定法に就て) 日本製鐵株式會社八幡製鐵所理事 理學博士 田 所 芳 秋君	41) 高温度に於ける鐵・硫黄・水素間の平衡に就て 東北帝國大學教授 工學博士 ○的 場 幸 雄君 " 助教授 工學士 鵜 瀬 達 二君
---------------	--	--

1 時 間 休 憩 (晝食)

午後 時分 時分 1.00 - 1.25	18) 鑄鐵中の各種成分元素が黒鉛の析出に及ぼす影響及び機構(特に酸素の影響に就て) 理化學研究所 理學士 眞 殿 統君	42) オーステナイト結晶粒の大きさを考入れた鋼の熱處理に就て 住友金屬工業株式會社製鋼所研究部員 山 下 政 明君
1.30 - 1.55	19) 含銅鑄鐵の研究(幻燈使用) 三菱重工業株式會社横濱船渠 工學博士 黒 田 正 夫君 工學士 石 黒 一 彦君 ○大 西 正 次君	43) 鐵鋼中に於ける諸元素の擴散に就て(I) (幻燈使用) 大阪帝國大學助教授 工學士 上 村 勝 二君

10 分 間 休 憩

午後 時分 時分 2.10—2.35	20) 鑄鐵の凝固過程中放出するガスに就て (X燈使用) 横須賀海軍工廠造機部 工學博士 石川 薫君 工學士 山下 章君	44) 熱處理による軌條鋼の材質改善に關する研究 南滿洲鐵道株式會社鐵道技術研究所 工學士 原 良 彦君
2.40—3.05	21) 鑄物砂の基礎的研究 東京工業大學教授 理學博士 河上 益 夫君	45) 調質壓延の製品に及ぼす影響に就て 日本製鐵株式會社八幡製鐵所技師 工學士 藤木 俊 三君
3.10—3.35	22) ガソリン代用としてのコークス爐ガスに就て 日本製鐵株式會社八幡製鐵所技師 工學士 橋 勸君	46) 深絞用美裝鋼板の調質に就て 日本製鐵株式會社八幡製鐵所 工學士 太 宰 三 郎君

10 分 間 休 憩

3.50—4.15	23) 熔滓式ガス發生爐の研究 日亞製鋼株式會社技師長 峰谷 知 十 雄君	47) 鍛鍊程度の表し方に關する一考察 株式會社神戸製鋼所技師 工學士 梅澤 光 三 郎君
4.20—4.45	24) コークスの燃焼率に就て 大阪帝國大學教授 工學博士 藤 井 寛君 工學士 藤 田 忠 男君	48) クロム系不銹鋼削屑利用法に就て 廣海軍工廠造機部 海軍機關大佐 工學博士 藤 井 芳 郎君 工學士 藤 田 忠 男君